

# 「性暴力被害者への適切な支援のために」

本研修は、東京ウィメンズプラザの男女平等参画推進事業の一環として、性暴力被害者と関わる可能性のある方を対象に、性暴力の実態や被害者に与える影響を学び、適切な対応ができるようになることを目指し、実施いたします。  
 【基礎編】では、ジェンダーに基づく社会構造から性暴力とその被害の深刻さを理解し、支援・連携先について学びます。  
 【応用編】では、性的同意やデジタル性暴力をめぐる法改正が進む中、子供の性暴力被害とその背景、支援の社会資源について認識のアップデートをはかり、実情をふまえた事例ワークやセッションワークを通じて、理解を深めます。

## 基礎編 「性暴力被害者支援のための基本知識」

●日時: 令和 8年 8月10日(月) 10:30~16:45

受付開始 : 10:15

内 容	講 師
講義1 10:30~12:00 「性暴力加害者について知る」 ・ 性暴力にはどのようなものがあるか 関係・状況・手段 —レイプ神話の嘘 ・ 性暴力加害者とはどのような存在か —モンスター神話の嘘 ・ なぜ被害者は苦しむのか —ジェンダー構造が加害者に加担する	齊藤 章佳 さん (西川口榎本クリニック副院長、精神保健福祉士・社会福祉士)
《昼休憩》 12:00~13:30	
講義2 13:30~15:00 「性暴力被害者の困難を知る」 ・ 「トラウマ」を理解する ・ 被害相談や開示の難しさ、否定・解離、心身への影響 ・ 性暴力被害からの回復に必要なこと	安藤 久美子 さん (東京科学大学保健管理センター准教授、精神科医)
《休憩》 15:00~15:15	
講義3 15:15~16:45 「被害者支援の制度を知る 法と政策の変化をふまえて」 ・ 支援につなぐ ワンストップ支援センターが必要とされる理由 ・ 二次被害をふせぐ ていねいに聞き取る チーム支援の基本知識 ・ 二次受傷をふせぐ セルフケア	幸崎 若菜 さん (みはらウィメンズヘルスクリニック 思春期外来、出張専門助産所ひらく主宰)

● いずれの講義も、ミニワークと質疑応答あり ●

基礎編・応用編 あわせての受講をおすすめします。職種・経験年数を問わず受講いただけます。

## 応用編 「子供に近づく性暴力 支援者にできることは何か」

●日時: 令和 8年 8月20日(木) 13:00~16:50

受付開始 : 12:45

内 容	講 師
講義1 13:00~14:30 「〈学校〉からこぼれおちる子供、 〈子供〉からこぼれおちる若者の性被害」 ・ 孤立と孤独からつながろうとする先で ・ デジタル空間の性暴力 ・ 特殊な子の特殊な被害ではない: 性搾取がある社会	特定非営利活動法人ぱっぷす (ポルノ被害と性暴力を考える会) 岡 恵 さん (理事、社会福祉士)
《休憩》 14:30~14:40	
講義2 14:40~15:40 「日常の空間・身近な関係で 起きている加害・被害」 ・ 学校で 家庭で 日常に起きている加害・被害 ・ より弱い者にむかう暴力 子供・生徒のあいだの被害と加害 ・ 子供性被害をめぐる法・施策の現在	幸崎 若菜 さん (前掲)
《休憩》 15:40~15:50	
セッション 15:50~16:50 「支援者にもとめられるもの—支援現場からの問い」 ・ 性暴力・性搾取被害者の子供・若年層をどのように 支援・ケアできるか	幸崎 若菜 さん 岡 恵 さん

○参加方法: **基礎編** オンラインライブ配信 または 会場視聴

**応用編** オンラインライブ配信 または 会場視聴

※ 基礎編、応用編 ともに 東京ウィメンズプラザ館内に視聴用会場をご用意します。オンライン視聴環境が整っていない方など、会場視聴もご利用ください。

### 申込方法は チラシ裏面をご覧ください

○申込期限: **基礎編** 8月3日(月) **応用編** 8月13日(木)

○対 象: 都内区市町村の男女平等参画センター、福祉事務所、児童相談所・児童相談センター、子供家庭支援センター、保健所・保健センター等で相談職として被害者に接する機会のある方。学校、医療機関、警察、法テラス等で職務として性暴力被害者と関わる可能性のある職員。



## ◎ 講師プロフィール

### 基礎編

- 講義1：齊藤 章佳 さん 西川口榎本クリニック副院長。精神保健福祉士、社会福祉士。約25年にわたり様々な依存症臨床、その家族支援に携わる。専門は加害者臨床で、現在までに3500名を超える性加害者の治療プログラムに関わっている。著書『男が痴漢になる理由』(イースト・プレス)、『子どもへの性加害ー性的グルーミングとは何か』(幻冬舎新書)、『盗撮をやめられない男たち』(扶桑社)、被害当事者との共著『性暴力の加害者となった君よ、すぐに許されると思うなかれ』(ブックマン社)ほか多数。
- 講義2：安藤 久美子 さん 精神科医。東京科学大学保健管理センター准教授。専門は司法精神医学、児童精神医学。医療少年院にて矯正医療に携わった後、国立精神・神経医療研究センター司法精神医学研究部室長、聖マリアンナ医科大学准教授を経て現職。重大事の精神鑑定、性虐待や犯罪被害者のPTSD治療実践の経験から、性犯罪者の再犯防止治療プログラムSPIRITSを開発。著書『精神鑑定への誘い』、共著に『SPIRITSワークブック:パーソナルリカバリーを支援する』『SPIRITS:リカバリーのための性犯罪治療マニュアル』(いずれも星和書店)。
- 講義3：幸崎 若菜 さん 看護師・助産師・保健師・SANE-J(日本版性暴力対応看護師)、受胎調節実地指導員 思春期保健相談士、性教育認定講師、生・性を語るエドゥケーター。まつしま病院、同院ユースウエルネスKuKuNa室長を経て、2026年4月に独立。「出張専門助産所 ひらく」を開業し、包括的性教育の導入・ユースクリニックの拡充・家族丸ごとの支援の充実を目指して、相談・講演活動を行う。みはらウィメンズヘルスクリニックでは、思春期外来と性教育講演を担当し、性暴力救援センター東京(SARC 東京)との連携も図っている。

### 応用編

- 講義1・セッション：特定非営利活動法人ぱっぷす(ポルノ被害と性暴力を考える会) 2009年、婦人保護施設長や研究者らが、ポルノ制作現場における暴力に関する啓発活動を開始。2012年には、意に反するAV出演に関する相談を契機に、支援事業を本格化した。以後、AV出演被害や児童性虐待画像被害など、デジタル性暴力に関する相談支援を行うほか、性的画像の削除要請事業、性産業従事者への相談支援、アウトリーチ、居場所づくり、シェルター事業などを展開している。岡 恵 さん(ぱっぷす理事・社会福祉士) グローバルスタディーズ研究科博士前期課程修了後、相談支援の現場に従事。2014年より人身取引禁止ネットワーク(JNATIP)運営委員。

- 講義2・セッション：幸崎 若菜 さん 基礎編・講義3参照

## ◎ 受講に関する注意事項

- ▶ 申込者のみ受講できます。第三者へのURLの転送、共有は固くお断りします。
- ▶ 研修内容の無断録音・録画・スクリーンショット撮影は禁止します。
- ▶ 個人情報は研修の運営目的のみに使用し、他の目的で使用することはありません。



## ◎ 参加申込みは、STEP1、STEP2 の手順が必要です

### 【STEP1】メールアドレスの登録と認証

二次元コード、または下記URLから、受信可能なメールアドレスを登録してください。

<https://logofom.jp/form/tmgform/1588380>

登録したアドレスにメールが届きます



### 【STEP2】参加申込み

STEP1で届いたメールに「申込フォームのURL」が掲載されています。

申込フォームを開いて必要事項をご入力いただき、送信してください。

登録したアドレスに申込内容確認のメールが届いたら、申込み完了です。

※ 同じ職場や同一端末から複数名で視聴される場合も、全員分をお申込みください

**申込締切 基礎編:8月 3日(月) / 応用編:8月 13日(木)**

## ◎ 受講までの流れ

- ・ ご登録のアドレスに、「受講のご案内」メールをお送りします。  
基礎編 8月 4日(火) 予定 応用編 8月14日(金) 予定
- ・ さらに、「申請に対する電子文書発行のお知らせ」メールをお送りします。  
こちらに、研修資料ダウンロードURLが掲載されています。  
資料は事前にお手元にご用意ください。

※ メールが届かない、資料のダウンロードができないなどの場合：

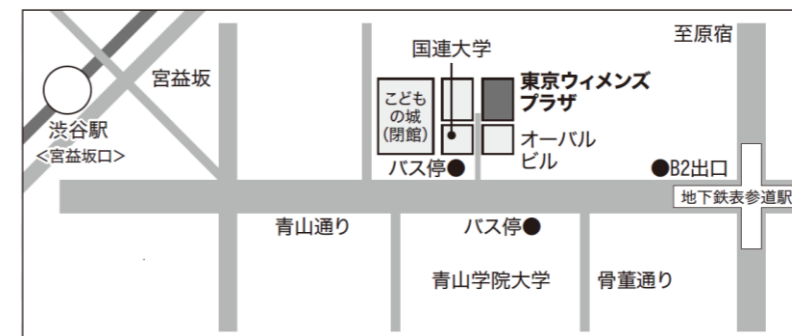
基礎編 は 8月 7日(金) 正午 までに

応用編 は 8月19日(水) 正午 までに 下記問合せ先にご連絡下さい。

研修当日のご連絡には対応できかねますので、ご了承ください。

## ◎ 会場での視聴をご希望の方へ

当日は直接会場にお越しください。研修開始15分前より受付を開始します。



東京ウィメンズプラザ  
〒150-0001  
東京都渋谷区神宮前 5-53-67

<アクセス>

- JR・東急東横線・京王井の頭線  
・副都心線  
渋谷駅下車 徒歩 12分
- 銀座線・半蔵門線・千代田線  
表参道駅下車 徒歩 7分

問合せ先:東京ウィメンズプラザ 事業推進担当

TEL : 03-5467-1980 FAX:03-5467-1977

Mail : wkoza@tokyo-womens-plaza.metro.tokyo.jp